

目次

【令和4-5年度 報告書】

I. 総合研究報告

1. 保険収載されている医療技術の再評価方法を策定するための研究

今村 知明

研究要旨	1-1
A. 研究目的	1-1
B. 研究方法	1-1
C. 研究結果	1-2
D. 考察	1-3
E. 結論	1-3
F. 健康危険情報	1-3
G. 研究発表	1-3
H. 知的財産の出願・登録状況（予定含む）	
1. 特許取得	
2. 実用新案登録	
3. その他	1-3

● [令和4年度 報告書]

II. 総括研究報告

1. 保険収載されている医療技術の再評価方法を策定するための研究

今村 知明

研究要旨	2-1
A. 研究目的	2-2
B. 研究方法	2-2
C. 研究結果	2-3
D. 考察	2-3
E. 結論	2-4
F. 健康危険情報	2-4
G. 研究発表	2-4
H. 知的財産の出願・登録状況（予定含む）	
1. 特許取得	
2. 実用新案登録	
3. その他	2-4

(参考資料) 中間・事後評価委員会におけるヒアリング資料 2- (参考資料) -1

【別紙1】 医療技術評価・再評価の歴史的変遷 2- 【別紙1】 -1

【別紙2】 NDB オープンデータ集計結果 2- 【別紙2】 -1

III. 分担研究報告書

2. NDB オープンデータと医科診療行為マスタを用いた医療技術の再評価方法の構築
-職能団体とのヒアリングによる調整-

小野 孝二

研究要旨	3-1
A. 研究目的	3-2
B. 研究方法	3-2
C. 研究結果	3-3
D. 考察	3-4
E. 結論	3-5
F. 健康危険情報	3-5

G. 研究発表	3-5
H. 知的財産の出願・登録状況（予定含む）	3-5

（資料 1） 医科診療行為マスタに存在しているのに NDB オープンデータに 存在しなかった項目	3-(資料 1)-1
---	------------

（資料 2） E 画像診断抽出データ	3-(資料 2)-1
--------------------	------------

（資料 3） M 放射線治療抽出データ	3-(資料 3)-1
---------------------	------------

● [令和5年度 報告書]

IV. 総括研究報告

1. 保険収載されている医療技術の再評価方法を策定するための研究

今村 知明

研究要旨	4-1
A. 研究目的	4-2
B. 研究方法	4-2
C. 研究結果	4-3
D. 考察	4-6
E. 結論	4-6
F. 健康危険情報	4-6
G. 研究発表	4-6
H. 知的財産の出願・登録状況（予定含む）	
1. 特許取得	
2. 実用新案登録	
3. その他	4-6

(表1) NDB オープンデータで算定されていない診療行為コードの数 4-7

(表2) NDB で算定されていない診療行為コードの数 4-7

(表3) NDB で算定回数が10未満(0を除く)診療行為コードの数 4-8

【参考資料1】 フランスヒアリング調査記録 4- 【参考資料1】 -1

【参考資料2】 NDB オープンデータ分 4- 【参考資料2】 -1

【参考資料3】 NDB で算定されていない診療行為コードの数 4- 【参考資料3】 -1

【参考資料4】 NDB で算定回数が10未満(0を除く)診療行為コードの数 4- 【参考資料4】 -1

V. 分担研究報告書

2. NDB オープンデータと医科診療行為マスタを用いた医療技術の再評価方法の構築 -職能団体とのヒアリングによる調整-

小野 孝二

研究要旨	5-1
A. 研究目的	5-2
B. 研究方法	5-2
C. 研究結果	5-3
D. 考 察	5-4
E. 結 論	5-5
F. 健康危険情報	5-5
G. 研究発表	5-5
H. 知的財産の出願・登録状況（予定含む）	5-5

（資料 1）廃止又は減点が提案された項目 5-(資料 1)-1

（資料 2）D 検査、N 病理診断から削除された項目 5-(資料 2)-1

（資料 3）D 検査、N 病理診断で年間実施件数が 200 件以下となったことがあり、
令和 2 年度が 500 件以下である項目 5-(資料 3)-1

VI. 研究成果の刊行に関する一覧表

著 書	6-1
論文発表	6-1
学会発表	6-1